

## グループ会社における取り組み

### 琵琶湖汽船(株)

同社では、平成21年1月上旬から中型クルーズ船「megumi(めぐみ)」の運航を開始しました。「megumi」という名前は、母なる湖・琵琶湖の恵みに感謝して事業活動を行うという同社の企業理念に基づいて名づけられました。この船には、一般家庭で使われている天ぷら油などの廃油を再利用したバイオ燃料を混合できるディーゼルエンジンを導入しています。また、「megumi」の船体はアルミニウム合金で造られているうえに、琵琶湖内を長年就航していた高速旅客船「いんたーらーけん」のものをリサイクルしています。

さらに、この船はデッキから湖面までの距離が近いため、琵琶湖を身近に感じ水に親しむことができ、さまざまな環境問題への心を育む環境学習に利用することもできます。環境啓発機器として太陽光・風力発電ユニットなどを搭載しているほか、プランクトンネットや琵琶湖の深層水を採取するための採水器などを積載しています。

環境学習以外にも、目的に合わせて船内のレイアウトを自由に変えることができ、船全体を360度パノラマの湖上ウェディング会場として利用していただくことや、ご招待のお客さま、ご友人とのプライベート遊覧クルーズをお楽しみいただくこともできます。

なお、技術や芸術の観点で優れた船に与えられる「シップ・オブ・ザ・イヤー2008」(日本船舶海洋工学会主催)にこの「megumi」が選ばれています。



▲中型クルーズ船「megumi(めぐみ)」



▲太陽光発電

### 京阪ライフサポート(株)

同社は、介護付有料老人ホーム「ローズライフくずは」を平成18年3月に開設しました。「ローズライフくずは」は、常に介護を必要とされる方を対象とした有料老人ホームで、要介護状態が重度の場合も、その方らしい生活ができるようにと努めています。また全室が個室で、プライベートな空間を大切にしながらも、家庭的な雰囲気の中で心身ともに落ちついた生活をしていただけるよう、スタッフ全員が心がけてサービスを提供しています。



▲ローズライフくずは

介護が必要な高齢の方は、体を動かすことが億劫になりがちですが、「ローズライフくずは」では、「心が動けば、からだも動く」

という考えのもと、入居者が体を動かしたくなるようなきっかけづくりや言葉がけをするように努めています。

また「ローズライフくずは」は、地域住民の方との交流も大切にしており、ホーム内で毎年夏祭りを開催して、地域の方々とのコミュニケーションを図っています。



▲夏祭りイベント

このほか同社では、寝屋川市駅、樟葉駅など、京阪沿線各地の事業所で、介護に関する相談を受け付けており、京阪グループの介護サービス会社として、信頼を得ています。さらに今後の計画では、近鉄京都線高の原駅前において、住宅型有料老人ホーム「ローズライフ高の原」を平成21年11月に開設する予定です。